

平成22年度 事業報告

I. 学園の状況

1. 設置する学校の主な活動

中部大学学部・大学院研究科においては、平成22年4月に生命健康科学部に「理学療法学科」「作業療法学科」「臨床工学科」を、応用生物学部食品栄養科学科に「食品栄養科学専攻」「管理栄養科学専攻」を、国際人間学研究科に「歴史学・地理学専攻博士後期課程」を開設しました。また、経営情報学部「経営会計学科」並びに生命健康科学部に「スポーツ保健医療学科」「生命健康科学研究科生命医科学専攻修士課程及び看護学専攻修士課程」の開設準備を進め、23年4月に開設し、ワンキャンパスで7学部29学科2専攻5研究科14専攻の体制となりました。更に24年4月の開設を目指し、現代教育学部に「教育学研究科」を開設するための設置準備を進め、23年6月までに文部科学省に申請を行う予定としています。

教育面では、大学教育改革推進委員会等において、全学共通教育及び学部専門教育についての改革案の協議・検討を進め、23年4月より新たに全学共通教育がスタートしました。

今後は、学部専門教育の改革・推進に比重を移して協議・検討を進めてまいります。

また文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業」に応募し採択され、事業の取組が開始されました（事業総額75百万円 期間5年）。

研究面では、科学技術振興機構（JST）22年度研究成果最適展開支援事業（A-STEP）「フィージビリティスタディ（FS）ステージ探索タイプ」での採択件数が10件と私立大学でトップとなるなど、外部からの研究資金の獲得に積極的に取り組みました。

高校では、中部大学第一高等学校が21年度に姉妹校提携を締結した米国の高校との間で留学生の交流が実施されました。春日丘高等学校ではグラウンドの改修工事に着手しました。

中部大学技術医療専門学校は、23年3月31日をもって閉校となり、28年間にわたる校史に終止符を打つことになりました。

2. 学園収支の概要

学園全体の学生・生徒在籍者数は、12,431名（前年度比448名の増加）となりました。大学で466名の増加、その他の設置校で18名の減少です。この結果、主たる収入となる学生生徒等納付金は、13,956百万円（前年度比495百万円の増加）となりました。補助金は、2,503百万円で前年度比267百万円の増加となりましたが、寄付金、手数料、事業収入で320百万円の減少となりました。その結果、帰属収入の合計は18,774百万円（前年度比575百万円の増加）となりました。

一方支出面では、人件費が11,069百万円（前年度比303百万円の増加）、また教育研究経費と管理経費で8,255百万円（前年度比250百万円の増加）となり、消費支出の合計は19,535百万円（前年度比549百万円の増加）、帰属収入と消費支出の差額は761百万円の支出超過となりました（前年度比支出超過額26百万円の減少）。また、期中の施設・設備関係支出は2,125百万円（前年度比1,300百万円の減少）となりました。

22年4月に開設した3つの新学科と応用生物学部食品栄養科学科に管理栄養科学専攻を設置したこと、並びに23年4月に開設した新学科関連などの人件費及び諸経費の支出先行があること、また収入面では現代教育学部が設置後完成年度を超えていないため補助金交付対象外となっていることなどの要因もあり、帰属収支差額は引き続き支出超過となりました。

学生・生徒在籍者数は、主に大学で新学部の学年進行により着実に増加しており、更に24年度には大学の入学定員を160名増加させることを計画し、現在文部科学省に申請中であります。

専門学校は閉鎖いたしました。学園全体での学納金収入は、今後とも十分な増加を見込むことが出来、あわせて各種補助金を含む外部資金の導入拡大に努めることにより、収入基盤を強固なものとするとともに、一方で経費の削減にも取り組み、早期に財政収支の均衡を図る計画です。

3. 当期に行った主な事業

【大 学】

- ◎ 新教育改革の一環として全学共通教育体制の整備と教育の実践を進め、「全学共通教育部」を設置するとともに各学部体制も変更した。これにより22年4月から先行実施されていた初年次教育を包含する形で全学共通教育が本格的にスタートした。(23年4月)
- ◎ 東北地方太平洋沖地震への対応について、教職員に対し学長名で通知するとともに、被災地域の大学生への支援策を決定した。(23年3月、4月)
- ◎ 学校教育法施行規則等の一部を改正する省令の施行に伴い、教育情報の一層の公表を促進するため、大学のホームページにおける教育内容の公表内容・方法を一新した。(23年3月)
- ◎ 文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業」に応募し採択され、事業の取組を開始した。(事業総額75百万円 期間5年)
- ◎ 国立情報学研究所による「学術機関リポジトリ構想連携支援事業」に応募し採択された。
- ◎ 教育体制の整備・推進
 - ① 生命健康科学部に「理学療法学科」「作業療法学科」「臨床工学科」を設置した。(22年4月)
 - ② 応用生物学部食品栄養科学科に「食品栄養科学専攻」「管理栄養科学専攻」を設置した。(22年4月)
 - ③ ①②に関連して保健・医療系臨地及び臨床実習支援・推進部を置き、新たに医療技術実習センターと管理栄養実習センターを設置することにより、既設の看護実習センター、臨床検査技術教育・実習センターとあわせ4センターをこの推進部のもとにおいた。(22年4月)
 - ④ 国際人間学研究科に「歴史学・地理学専攻博士後期課程」を設置した。(22年4月)
 - ⑤ 経営情報学部に「経営会計学科」、生命健康科学部に「スポーツ保健医療学科」「生命健康科学研究科生命医科学専攻修士課程及び看護学専攻修士課程」の設置準備を進め、23年4月に設置した。
 - ⑥ 図書館第二期増築工事を継続して行った。(総額951百万円のうち22年度支払470百万円)
 - ⑦ 22号館西館新築工事に着手した。(総額389百万円うち22年度支払8百万円)
 - ⑧ 武道体育館の新築工事に着手した。(総額793百万円うち22年度支払116百万円)
 - ⑨ 応用生物学部食品栄養科学科管理栄養科学専攻のための改修工事及び創設備品の整備をした。(総額264百万円うち22年度支払164百万円)
 - ⑩ 民族資料博物館設置準備委員会のもとで準備が進められてきた民族資料博物館が開館した。(23年4月)

◎ 研究活動の推進

- ① 「藤原洋記念超伝導・持続可能エネルギー研究センター」「フランク E. アーティス記念健康食品科学寄附研究部門」「ヘルスサイエンスヒルズ」での研究が継続して実施された。
- ② 科学技術振興機構（JST）22 年度研究成果最適展開支援事業（A-STEP）「フィージビリティスタディ（FS）ステージ探索タイプ」での採択件数が 10 件と私立大学でトップとなった。
- ③ 外部からの研究資金の受け入れの実績は次のとおり
 - ・奨学寄付金：101 件 124 百万円（前年度 99 件 537 百万円）
 - ・科学研究費補助金：95 件 183 百万円（前年度 77 件 185 百万円）
 - ・受託研究費：73 件 121 百万円（前年度 55 件 118 百万円）
（競争的資金除く）
 - ・競争的資金採択による助成金など：55 件 318 百万円（前年度 41 件 332 百万円）

合 計 324 件 746 百万円（前年度 272 件 1,172 百万円）

◎ その他キャンパスの整備

- ① 体育館の耐震補強・アスベスト除去及び空調を整備した。（総額 288 百万円）
- ② 大学バス停及び自転車置場の整備に着手した。（総額 61 百万円うち 22 年度支払 2 百万円）

◎ 社会貢献・地域連携活動の推進

- ① 上海国際博覧会の DEVNET 国際交流館において、日本の大学としては唯一となる「中部大学週 in2010」を開催した。（22 年 9 月）
- ② 中部大学フェア 2010 を開催した。（22 年 9 月）
- ③ 生物多様性条約第 10 回締約国会議（COP10）に参加した。（22 年 10 月）
- ④ 美濃加茂市・美濃商工会議所との間で食品産業を振興し、産業経済の活性化を図るため連携協力に関する協定を締結した。（23 年 3 月）
- ⑤ 公開講座の開催 695 回（前年度 307 回）受講者数 11,630 名（前年度 8,417 名）
- ⑥ テクノフェアなどの開催による研究シーズの紹介 42 回（前年度 47 回）

【高校】

- ◎ 中部大第一高 昨年姉妹校提携を締結した米国ケンタッキー州デーヴィスカウンティ妹校交流を開始した。（22 年 6 月、22 年 8 月）
- ◎ 春日丘高 グランドの改修工事に着手した。（22 年 7 月、総額 130 百万円）

Ⅱ. 財務状況

1. 資金収支計算書

資金収支計算について、その主な内容をご報告します。

資金収支計算書

(収入の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
学生生徒等納付金収入	13,956	13,461	495
手数料収入	473	384	89
寄付金収入	212	741	△ 529
補助金収入	2,503	2,236	267
資産運用収入	101	111	△ 10
資産売却収入	1,714	2,263	△ 549
事業収入	664	646	18
雑収入	587	463	124
借入金等収入	650	1,386	△ 736
前受金収入	5,102	4,343	759
その他の収入	953	1,998	△ 1,045
資金収入調整勘定	△ 4,881	△ 4,666	△ 215
前年度繰越支払資金	7,381	6,583	798
収入の部合計	29,415	29,949	△ 534

学生・生徒数の増加です。

「奨学寄付金」の減少です。

有価証券の期中売買の減などです。

私大退職金財団からの交付金収入の増加です。

事業計画及び授業料軽減補助金の会計処理変更に伴う

学納金の前受金の増加です。

(支出の部) (単位:百万円)

科目	決算額	前年度決算額	増減
人件費支出	11,154	10,673	481
教育研究経費支出	3,905	3,750	155
管理経費支出	1,466	1,534	△ 68
借入金等利息支出	160	160	0
借入金等返済支出	826	913	△ 87
施設関係支出	1,256	2,377	△ 1,121
設備関係支出	869	1,048	△ 179
資産運用支出	1,749	1,963	△ 214
その他の支出	762	589	173
資金支出調整勘定	△ 342	△ 439	97
次年度繰越支払資金	7,610	7,381	229
支出の部合計	29,415	29,949	△ 534

教職員数の増加及び長期勤続者の退職に伴うものです。

施設の維持管理に伴う修繕費の増加等によるものです。

前年度は校舎等新築により多額となっています。

有価証券の期中売買の減と三号基本金(奨学基金)積立の減

2. 消費収支計算書

消費収支計算について、その主な内容をご報告します。

消費収支計算書

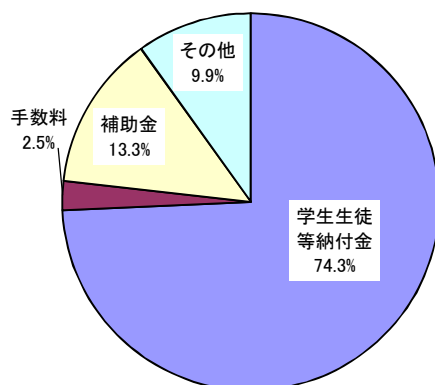
(収入の部)		(単位:百万円)		
科 目	決 算 額	前年度決算額	増 減	
学生生徒等納付金	13,956	13,461	495	
手 数 料	473	384	89	
寄 付 金	413	840	△ 427	
補 助 金	2,503	2,236	267	
資 産 運 用 収 入	101	111	△ 10	
資 産 売 却 差 額	1	1	0	
事 業 収 入	664	646	18	
雑 収 入	663	520	143	
帰 属 収 入 合 計	18,774	18,199	575	
基 本 金 組 入 額 合 計	△ 1,272	△ 2,382	1,110	
消 費 収 入 の 部 合 計	17,502	15,817	1,685	

(支出の部)		(単位:百万円)		
科 目	決 算 額	前年度決算額	増 減	
人 件 費	11,069	10,766	303	
教 育 研 究 経 費	6,531	6,209	322	
管 理 経 費	1,724	1,796	△ 72	
借 入 金 等 利 息	160	160	0	
資 産 処 分 差 額	44	51	△ 7	
徴収不能引当金繰入額	7	4	3	
消 費 支 出 の 部 合 計	19,535	18,986	549	
当年度消費支出超過額	2,033	3,169	△ 1,136	
前年度繰越消費支出超過額	28,276	25,107	3,169	
翌年度繰越消費支出超過額	30,309	28,276	2,033	

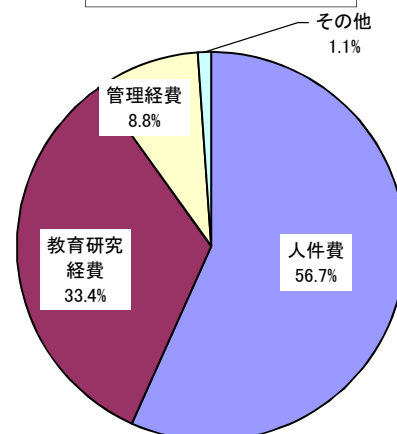
帰 属 収 支 差 額	△ 761	△ 787	26
-------------	-------	-------	----

帰属収入は前年度より575百万円増加しました。一方支出は、主に人件費及び教育研究経費の増加に伴い、前年度より549百万円増加しました。この結果、帰属収支差額は支出超過となりましたが、前年度比では26百万円支出超過額が減少しました。

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



3. 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告します。

貸借対照表

(資産の部) (単位:百万円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	52,915	53,660	△ 745
有形固定資産	47,722	48,286	△ 564
その他の固定資産	5,193	5,374	△ 181
流動資産	8,572	8,197	375
計	61,487	61,857	△ 370

主に建物減価償却額に伴う減少です。

授業料軽減補助金の長期未収入金から短期未収入金への振替によるものです。

主に現預金の増加です。

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部) (単位:百万円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	11,868	12,169	△ 301
流動負債	6,456	5,764	692
負債の部合計	18,324	17,933	391
基本金の部	73,472	72,200	1,272
消費収支差額の部	△ 30,309	△ 28,276	△ 2,033
計	61,487	61,857	△ 370

主に長期借入金の減少です。

授業料等前受金の増加です。

主に一号基本金及び三号基本金の増加です。

(単位:百万円)

純資産	43,163	43,924	△ 761
-----	--------	--------	-------

純資産 = 資産 - 負債 (= 基本金 + 消費収支差額)

(単位:百万円)

減価償却累計額	34,606	32,833	1,773
基本金未組入額	7,388	7,383	5

4. 経年比較

① 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位 千円)

収入の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
学生生徒等納金収入	12,817,721	12,606,266	12,926,643	13,460,707	13,955,836
手数料収入	352,678	345,607	336,990	384,261	472,924
寄付金収入	332,707	181,823	332,580	740,941	212,189
補助金収入	2,571,417	2,675,070	2,630,731	2,236,339	2,502,769
資産運用収入	162,315	127,800	126,567	110,972	101,169
資産売却収入	2,207,947	5,853,513	4,201,961	2,262,911	1,714,312
事業収入	230,569	655,812	601,433	645,583	663,769
雑収入	580,258	631,894	564,269	462,692	586,877
借入金等収入	1,063,007	865,197	1,227,888	1,386,066	650,000
前受金収入	2,918,617	3,053,217	4,039,296	4,343,109	5,102,442
その他の収入	1,797,738	2,962,490	2,143,198	1,998,305	953,106
資金収入調整勘定	△ 3,386,790	△ 3,789,439	△ 3,936,003	△ 4,665,997	△ 4,881,382
前年度繰越支払資金	3,270,862	4,618,304	6,473,050	6,582,952	7,380,676
収入の部合計	24,919,046	30,787,554	31,668,603	29,948,841	29,414,687

支出の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
人件費支出	10,069,836	10,165,299	10,666,674	10,672,556	11,154,657
教育研究経費支出	3,607,451	3,741,388	3,696,848	3,750,433	3,904,834
管理経費支出	1,180,634	1,443,186	1,409,601	1,533,698	1,466,147
借入金等利息支出	176,679	166,965	158,380	160,176	159,929
借入金等返済支出	619,106	870,474	949,145	913,361	826,550
施設関係支出	1,359,451	1,569,532	2,956,548	2,376,954	1,256,375
設備関係支出	1,179,982	1,319,524	482,710	1,048,476	868,605
資産運用支出	1,605,553	4,740,746	4,487,493	1,963,249	1,748,554
その他の支出	819,246	587,446	556,565	588,608	760,860
資金支出調整勘定	△ 317,196	△ 290,056	△ 278,313	△ 439,346	△ 341,862
次年度繰越支払資金	4,618,304	6,473,050	6,582,952	7,380,676	7,610,038
支出の部合計	24,919,046	30,787,554	31,668,603	29,948,841	29,414,687

イ)消費収支計算書

(単位 千円)

収入の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
学生生徒等納金	12,817,721	12,606,266	12,926,643	13,460,707	13,955,836
手数料	352,678	345,607	336,990	384,261	472,924
寄付金	394,546	210,192	512,287	840,298	412,637
補助金	2,571,417	2,675,070	2,630,731	2,236,339	2,502,769
資産運用収入	162,315	127,800	126,567	110,972	101,169
資産売却差額	7,787	30,267	6,510	1,664	1,057
事業収入	230,569	655,812	601,433	645,583	663,769
雑収入	706,753	779,535	701,953	519,610	663,590
帰属収入合計	17,243,786	17,430,549	17,843,114	18,199,434	18,773,751
基本金組入額合計	△ 1,932,501	△ 2,164,567	△ 2,902,494	△ 2,382,305	△ 1,271,776
消費収入の部合計	15,311,285	15,265,982	14,940,620	15,817,129	17,501,975

支出の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
人件費	10,038,596	10,163,906	10,635,183	10,766,233	11,069,273
教育研究経費	5,990,886	6,151,513	6,206,575	6,208,743	6,531,281
管理経費	1,463,401	1,722,616	1,682,881	1,796,368	1,723,860
借入金等利息	176,679	166,966	158,380	160,176	159,929
資産処分差額	95,950	50,803	106,651	51,106	43,312
徴収不能引当金繰入額	2,546	3,371	3,021	3,757	7,249
消費支出の部合計	17,768,058	18,259,175	18,792,691	18,986,383	19,534,904
当年度消費支出超過額	2,456,773	2,993,193	3,852,071	3,169,254	2,032,929
前年度消費支出超過額	15,804,882	18,261,655	21,254,848	25,106,919	28,276,173
翌年度繰越消費支出超過額	18,261,655	21,254,848	25,106,919	28,276,173	30,309,102

② 貸借対照表

(単位 千円)

	18年度末	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末
固定資産	56,242,143	53,691,681	53,839,836	53,659,792	52,914,925
流動資産	5,645,260	7,504,665	7,650,229	8,197,383	8,572,381
資産の部合計	61,887,403	61,196,346	61,490,065	61,857,175	61,487,306
固定負債	11,231,445	11,146,104	11,428,799	12,169,678	11,868,204
流動負債	4,167,065	4,389,975	5,350,576	5,763,755	6,456,513
負債の部合計	15,398,510	15,536,079	16,779,375	17,933,433	18,324,717
基本金の部合計	64,750,548	66,915,115	69,817,609	72,199,915	73,471,691
消費収支差額の部合計	△ 18,261,655	△ 21,254,848	△ 25,106,919	△ 28,276,173	△ 30,309,102
負債の部、基本金の部及び 消費収支差額の部	61,887,403	61,196,346	61,490,065	61,857,175	61,487,306

③ 主な財務比率比較

(単位 %)

比率名	算式	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
帰属収支差額	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	△ 3.0	△ 4.8	△ 5.3	△ 4.3	△ 4.1
消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	103.0	104.8	105.3	104.3	104.1
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{帰属収入}}$	74.3	72.3	72.4	74.0	74.3
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	58.2	58.3	59.6	59.2	59.0
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	34.7	35.3	34.8	34.1	34.8
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	8.5	9.9	9.4	9.9	9.2
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	135.5	170.9	143.0	142.2	132.8
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	33.1	34.0	37.5	40.8	42.5
自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	75.1	74.6	72.7	71.0	70.2
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	91.3	91.4	91.3	90.7	90.9

自己資金=資産の部合計-負債の部合計

総資金=負債+基本金+消費収支差額

基本金要組入額=基本金+基本金未組入額

④ 学生・生徒数の推移

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
中 部 大 学	7,883	8,105	8,238	8,564	8,615	8,609	8,616	8,466	8,726	9,253	9,719
大 学 院	191	196	215	238	243	284	315	296	264	262	318
工 学 研 究 科	152	150	153	159	171	175	168	164	144	126	162
経 営 情 報 学 研 究 科	25	28	28	31	19	27	37	41	35	34	32
国 際 関 係 学 研 究 科	14	18	34	48	33	10	6	3	1	—	—
国 際 人 間 学 研 究 科	—	—	—	—	20	35	41	37	34	34	37
応 用 生 物 学 研 究 科	—	—	—	—	—	37	63	51	50	68	87
大 学	7,692	7,909	8,023	8,326	8,372	8,325	8,301	8,170	8,462	8,991	9,401
工 学 部	4,734	4,590	4,367	4,273	4,046	3,826	3,548	3,299	3,126	3,166	3,226
経 営 情 報 学 部	1,221	1,175	1,199	1,250	1,220	1,204	1,158	1,144	1,209	1,254	1,267
国 際 関 係 学 部	892	775	755	733	704	702	665	576	518	510	483
人 文 学 部	810	1,052	1,139	1,254	1,377	1,535	1,640	1,677	1,715	1,724	1,750
応 用 生 物 学 部	—	281	533	779	992	1,033	1,119	1,158	1,235	1,270	1,247
生 命 健 康 科 学 部	—	—	—	—	—	—	147	316	521	746	914
現 代 教 育 学 部	—	—	—	—	—	—	—	—	138	321	514
留 学 生 別 科	35	36	30	37	33	25	24	—	—	—	—
中 部 大 学 第 一 高 等 学 校	1,005	915	860	976	1,051	1,115	1,002	952	885	865	942
春 日 丘 高 等 学 校	1,259	1,195	1,134	1,250	1,399	1,534	1,435	1,375	1,374	1,441	1,439
春 日 丘 中 学 校	335	322	287	300	327	363	389	389	352	322	282
中 部 大 学 技 術 医 療 専 門 学 校	447	422	412	491	494	473	417	340	226	102	49
合 計	10,929	10,959	10,931	11,581	11,886	12,094	11,859	11,522	11,563	11,983	12,431

⑤ 教職員数(専任)の推移

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
中 部 大 学	443	465	468	487	515	541	600	635	678	703	725
中 部 大 学 第 一 高 等 学 校	63	62	62	60	59	57	59	58	60	65	61
春 日 丘 高 等 学 校	80	83	82	85	87	84	84	86	89	90	90
春 日 丘 中 学 校	24	25	22	20	21	23	25	26	23	21	21
中 部 大 学 技 術 医 療 専 門 学 校	21	23	20	24	21	23	23	24	20	16	16
合 計	631	658	654	676	703	728	791	829	870	895	913
	* 1	* 2	* 3		* 4	* 5	* 6	* 7	* 8		* 9

- * 1 工学部・情報工学科開設
- * 2 応用生物学部開設
- * 3 人文学部・心理学科、経営情報学部・経営学科開設
- * 4 人文学部・歴史地理学科開設
- * 5 応用生物学部・食品栄養科学科開設
- * 6 生命健康科学部開設
- * 7 現代教育学研究所設置
- * 8 現代教育学部開設
- * 9 生命健康科学部・理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科開設

5.その他

保有する有価証券の状況

区分	銘柄	額面金額・株数	帳簿価額	時価	表示科目
債券	60 利付国債	257,209,773 円	258,611,566 円	258,480,389 円	有価証券
"	74 東武鉄道債	5,990,834	6,000,000	6,062,184	大学施設設備拡充準備資産
"	26 名古屋鉄道債	1,201,976	1,201,976	1,204,251	第3号基本金引当資産
"	37 東武鉄道債	95,818,000	95,818,000	98,345,583	"
"	6 道路債	100,000,000	100,000,000	101,593,800	"
"	4 日本たばこ産業債	100,000,000	99,990,000	101,683,400	"
"	6 農林漁業金融公庫債	100,000,000	99,980,000	103,467,600	"
"	39 日本高速道路保有債務返済機構債	100,000,000	100,721,000	104,570,600	"
"	56 近畿日本鉄道債	100,000,000	100,418,000	103,650,000	"
"	13 豊田自動織機債	25,688,998	25,634,024	26,519,523	"
"	15 豊田自動織機債	200,000,000	199,900,000	209,060,000	"
"	60 利付国債	42,790,227	43,023,434	43,001,610	"
"	7 鉄道建設債	100,000,000	99,950,000	104,457,300	"
"	17-1 練馬区債	50,000,000	50,595,500	52,350,000	"
"	44 京成電鉄債	100,000,000	103,434,000	106,605,000	"
"	78 東武鉄道債	100,000,000	99,769,000	105,977,000	"
"	63 東急電鉄債	100,000,000	100,000,000	107,068,000	"
"	41 名古屋鉄道債	100,000,000	99,950,000	102,222,400	"
"	26 名古屋鉄道債	98,798,024	98,798,024	98,985,048	退職給与引当特定資産
"	333 中国電力債	100,000,000	99,800,000	100,250,800	"
"	36 阪急阪神HLDG債	100,000,000	100,000,000	100,380,000	"
"	580 東京都公債	100,000,000	99,950,000	100,827,600	"
"	810 公営企業債	105,000,000	105,000,000	106,014,930	"
"	74 東武鉄道債	94,009,166	94,153,000	95,128,815	"
"	37 東武鉄道債	4,182,000	4,182,000	4,292,317	"
"	14-27千葉県公債	131,000,000	131,000,000	132,667,630	"
"	24 愛知県公債	200,000,000	198,320,000	201,948,000	"
"	14-1 横浜市公債債	58,000,000	58,000,000	58,801,560	"
"	4 首都高速道路債	200,000,000	200,600,000	203,224,200	"
"	2 KDI債	100,000,000	99,940,000	101,146,000	"
"	ろ-31 特別阪神高速債	100,000,000	98,786,000	101,712,000	"
"	13 共同発行市場債	100,000,000	99,550,000	103,288,500	"
"	437 関西電力債	100,000,000	99,741,000	103,233,400	"
"	16-4 兵庫県公債	150,000,000	150,000,000	155,250,000	"
"	11 首都高速道路債	100,000,000	100,000,000	103,349,000	"
"	13 豊田自動織機債	74,311,002	74,151,976	76,713,476	"
"	7 電源開発債	100,000,000	99,690,000	103,197,000	"
"	50 NTT債	100,000,000	99,813,000	104,176,000	"
株式	(株)名古屋銀行普通株式	113,740 株	17,942,635	30,482,320	"
"	(株)愛知環状鉄道(株)普通株式	121	12,100,000	非上場	"
"	(株)コミュニティネットワークセンター-普通株式	11,440	2,000,000	非上場	"
"	(株)コミュニティネットワークセンター-中部ケーブル種類株式	80	2,000,000	非上場	"
"	勝川開発(株)普通株式	10	1	非上場	"
"	(株)奥村普通株式	77	77	非上場	"
	合計	3,794,000,000 円 125,468 株	3,830,514,213 円	3,921,387,236 円	

借入金の状況

	借入先	借入残高	利率並びに平均利率	返済期限	担保等
1	日本私立学校振興・共済事業団	7,553,160,000 円	0.90% ~ 6.00% 平均:2.20%	平成42年9月15日	土地・建物
2	三菱東京UFJ銀行	360,000,000 円	1.85% ~ 2.20% 平均:1.89%	平成27年3月19日	土地
3	愛知県私学振興事業財団	1,215,747,005 円	-	平成30年3月31日	なし
	合計	9,128,907,005 円			

Ⅲ. 法人の概要

1. 設置する学校の現況

(単位:名)

学校名	平成22年度 入学定員	平成22年度 入学者数	平成22年度 収容定員	学 生 数 (22. 5. 1 現在)	学 生 数 (23. 5. 1 現在)
中 部 大 学	2,264	2,600	8,693	9,719	10,114
大 学 院	174	166	383	318	336
工 学 研 究 科	82	90	186	162	186
経営情報学研究科	38	15	79	32	34
国際人間学研究科	24	15	52	37	38
応用生物学研究科	30	46	66	87	73
生命健康科学研究科	—	—	—	—	5
大 学	2,090	2,434	8,310	9,401	9,778
工 学 部	640	771	2,731	3,226	3,181
経営情報学部	260	299	1,008	1,267	1,295
国際関係学部	140	114	600	483	503
人 文 学 部	350	441	1,585	1,750	1,741
応用生物学部	260	301	1,016	1,247	1,226
生命健康科学部	280	306	880	914	1,138
現代教育学部	160	202	490	514	694
中部大学第一高等学校	430	388	1,290	942	979
春日丘高等学校	572	475	1,716	1,439	1,451
春日丘中学校	120	82	360	282	298
中部大学技術医療専門学校	0	0	80	49	—
合 計	3,386	3,545	12,139	12,431	12,842

(注1)大学には3年次編入並びに大学院修士課程、博士課程を含む。

(注2)学校基本調査に基づき計上。ただし23年5月在籍者数は学校法人基礎調査に基づいています。

2. 設置校所在地

学校名	開校年月	所在地	電話番号
中 部 大 学	昭和39年4月	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地	(0568)51-1111
中部大学第一高等学校	昭和14年4月	〒470-0101 愛知県日進市三本木町細廻間425番地	(0561)73-8111
春日丘高等学校	昭和40年4月	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1131
春日丘中学校	平成2年4月	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1105番地	(0568)51-1115
中部大学技術医療専門学校	昭和58年4月	〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目14番22号	(052)251-8551

3. 主な施設設備の現況

		大学	第一高	春日丘高	春日丘中	専門学校	法人	計	期中増減
土地	簿価(円)	2,812,037,840	593,275,140	269,907,534	50,087,845	17,439,969	291,496,015	4,034,244,343	0
	面積(m ²)	605,731.39	20,259.13	45,158.00	10,415.00	1,917.00	151,447.26	834,927.78	0.00
建物	簿価(円)	24,261,124,806	1,316,812,542	1,159,544,144	507,029,816	372,444,220	280,975,296	27,897,930,824	△ 890,070,063
	面積(m ²)	185,512.80	16,777.18	15,392.73	4,018.98	7,005.73	2,884.86	231,592.28	442.02
構築物	簿価(円)	3,461,381,086	133,632,890	122,495,155	39,481,442	2,372,962	89,786,486	3,849,150,021	△ 221,638,096
教育研究用 機器備品	簿価(円)	4,986,380,425	28,493,211	12,023,548	1,481,680	23,578,960	31,024,007	5,082,981,831	△ 214,530,724
	点数(点)	20,161	789	1,803	85	480	17	23,335	300
その他の 機器備品	簿価(円)	110,951,877	419,664	211,877	211,877	267,750	62,573,443	174,636,488	△ 16,552,432
	点数(点)	292	3	2	2	1	119	419	△ 5
教育研究用 リース 機器備品	簿価(円)	56,797,965	18,792,144	31,299,660				106,889,769	34,467,090
	点数(点)	114	160	186				460	287
教育研究用 リース ソフトウェア	簿価(円)	67,583,880						67,583,880	△ 8,776,845
	点数(点)	10						10	4
その他の リース 機器備品	簿価(円)	9,943,290						9,943,290	9,943,290
	点数(点)	20						20	20
その他の リース ソフトウェア	簿価(円)	2,632,560						2,632,560	△ 658,140
	点数(点)	1						1	0
教育研究用 ソフトウェア	簿価(円)	59,671,710						59,671,710	33,094,635
	点数(点)	22						22	10
その他の ソフトウェア	簿価(円)	41,801,760						41,801,760	20,944,560
	点数(点)	11						11	6
図書	簿価(円)	5,332,084,240	38,477,642	62,996,846	26,787,862	6,449,074	897,619	5,467,693,283	133,532,181
	冊数(冊)	606,104	22,121	20,114	8,616	1,066	244	658,265	14,657
車両	簿価(円)	1,978,275					845,983	2,824,258	△ 2,377,480
	台数(台)	11					2	13	0
建設仮勘定	残高(円)	1,091,530,575		3,748,500				1,095,279,075	603,208,962

※春日丘高・中共用のリース備品は春日丘高に計上

23.3.31現在

4. 教職員の現況

		平成22年5月1日現在			平成23年5月1日現在		
		教員	職員	計	教員	職員	計
大 学	専任	482名	178名	660名	525名	184名	709名
	非常勤	400名	74名	474名	414名	73名	487名
中部大第一高	専任	52名	9名	61名	55名	9名	64名
	非常勤	28名	12名	40名	29名	15名	44名
春日丘高	専任	81名	9名	90名	80名	9名	89名
	非常勤	30名	11名	41名	31名	10名	41名
春日丘中	専任	20名	1名	21名	20名	1名	21名
	非常勤	10名	1名	11名	10名	1名	11名
専門学校	専任	13名	3名	16名	0名	0名	0名
	非常勤	10名	0名	10名	0名	0名	0名
三浦記念会館	専任	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	非常勤	0名	0名	0名	0名	0名	0名
法 人	専任	0名	51名	51名	0名	52名	52名
	非常勤	0名	1名	1名	0名	2名	2名
渉 外	専任	0名	14名	14名	0名	7名	7名
	非常勤	0名	2名	2名	0名	3名	3名
計	専任	648名	265名	913名	680名	262名	942名
	非常勤	478名	101名	579名	484名	104名	588名

(注) 教育技術職員(大学36名、両高校2名)は、学校基本調査に基づき、職員欄に計上。

学校法人 中部大学 理事長 大西良三

法人本部 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 (0568)51-1111